

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成 23 年 2 月 18 日 10 時 45 分～12 時 00 分)

注意事項

1. 試験問題の数は 55 問で解答時間は正味 1 時間 15 分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

各問題には 1 から 4 までの 4 つの選択肢、もしくは 1 から 5 までの 5 つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例 1)、(例 2)では 1 つ、(例 3)では 2 つ選び答案用紙に記入すること。

なお、(例 1)、(例 2)の質問には 2 つ以上解答した場合は誤りとする。(例 3)の質問には 1 つ又は 3 つ以上解答した場合は誤りとする。

(例 1)

101 保健師助産師看護師法で、保健師を定義しているのはどれか。

1. 第 1 条
2. 第 2 条
3. 第 3 条
4. 第 4 条

正解は「2」であるから答案用紙の ② をマークすればよい。

答案用紙①の場合、		答案用紙②の場合、	
101	① ② ③ ④	101	101
	↓	①	①
101	① ● ③ ④	②	●
		③	③
		④	④

1 人口 3,000 人の村で働く保健師が、育児支援に関する地域のヘルスニーズを明らかにするために、地域診断を行うことにした。ここ数年間の出生数は年間 5～10 人前後である。

収集する情報で優先度が高いのはどれか。

1. 民生委員の活動内容の把握
2. 母子健康手帳取得時の妊娠週数
3. 周産期死亡率の都道府県との比較
4. 前年度の乳幼児健康診査での相談内容

2 平成 19 年の日本における高齢者(65 歳以上)の傾向で正しいのはどれか。

1. 悪性新生物が死因の第 1 位である。
2. 通院者率は人口千人当たり 500 以下である。
3. 自殺死亡率は 70 歳代の方が 80 歳代よりも高い。
4. 健康上の問題で日常生活に影響のある者の率は人口千人当たり約 500 である。

3 43 歳の女性。特定健康診査で腹囲 92 cm、中性脂肪 160 mg/dl、血圧 120/80 mmHg、空腹時血糖 90 mg/dl であった。服薬歴と喫煙歴はない。

特定健康診査後の対応で適切なのはどれか。

1. 情報提供
2. 積極的支援
3. 動機付け支援
4. 医療機関受診勧奨

4 母子保健制度について事業と実施主体の組合せで正しいのはどれか。

1. 未熟児の訪問指導 ————— 市町村
2. 妊婦の健康診査 ————— 都道府県保健所
3. 1歳6か月児健康診査 ————— 都道府県保健所
4. 小児慢性特定疾患児の家庭訪問 ————— 都道府県保健所

5 児童虐待予防活動におけるハイリスクアプローチはどれか。

1. 新生児訪問事業
2. 乳児家庭全戸訪問事業
3. 母子健康手帳交付時の面接
4. 乳児健康診査未受診者への家庭訪問

6 保健所管内には精神科の入院施設が2病院ある。これらの病院に長期入院している精神障害者の退院促進・地域移行を推進する事業として、地域自立支援協議会を開催することとなった。

参加を依頼する組織として優先度が高いのはどれか。

1. 警察署
2. 医療保険者
3. 地域活動支援センター
4. 公共職業安定所(ハローワーク)

7 4歳の男児。広汎性発達障害と診断されている。母親から「毎朝自宅のトイレのドアを何度も開け閉めしないと気がすまない」と相談があった。

この症状の説明として考えられるのはどれか。

1. 想像力の障害
2. 注意力の障害
3. 関心・行動の融通性の障害
4. コミュニケーション行動の障害

8 日本の結核の状況と対策について正しいのはどれか。

1. 罹患率は先進諸国の中で低い方である。
2. 新規登録患者数は平成11年以降増加している。
3. BCGの定期接種前のツベルクリン反応検査は廃止された。
4. 接触者健康診断は接触者の居住地の市町村保健センターで行われる。

9 市の保健師は特定保健指導「積極的支援」の修了者を対象に、修了3か月後のフォローアップ教室を平成23年度新規事業として予算要求することとした。フォローアップ教室の目的は改善した生活習慣の維持である。平成20年度の特定保健指導「積極的支援」利用者について市に保存されているデータを表に示す。

データ	内 容
A	平成20年度の特定健康診査時の生活習慣
B	平成20年度の特定保健指導「積極的支援」開始時の生活習慣
C	平成20年度の特定保健指導「積極的支援」修了時の生活習慣
D	平成21年度の特定健康診査時の生活習慣

事業の必要性を示すための資料で最も適切なのはどれか。

1. AとDを比較した資料
2. BとCを比較した資料
3. BとDを比較した資料
4. CとDを比較した資料

10 市のがん検診受診者へのアンケートでは喫煙者の60%が禁煙に関心を示していた。そこで、1か所の民間の保健指導機関に委託して、禁煙を目的にした4種類の健康教育を6か月間ずつ実施した。それぞれの参加者数、禁煙達成者数および費用を表に示す。ただし、禁煙の達成状況は、最終回での自己申告と呼気一酸化炭素濃度とで確認した。

方 法	参加者数	禁煙達成者数	費用
A 個別指導中心の禁煙教育	40人	25人	200万円
B グループワークを中心にした禁煙教育	50人	25人	100万円
C 電子メールとパンフレットによる禁煙教育	100人	20人	50万円
D 講義中心の禁煙教育	150人	2人	10万円

*「費用」は、民間の保健指導機関に支払った金額

費用対効果の高いのはどれか。

1. A
2. B
3. C
4. D

11 保健師のアセスメント能力の向上を目指した職場内教育方法で最も適切なのはどれか。

1. 事例検討
2. ディベート
3. 専門家の講義
4. ロールプレイ

12 生活習慣病予防教室終了後に自主グループ化を目指した教室を開催することにした。

グループダイナミクスを活用した教室運営で適切なのはどれか。

1. 各参加者が体験を共有するよう促す。
2. 各参加者が互いに競い合うよう促す。
3. 発言の多い参加者をリーダーに指名する。
4. 最も積極的な参加者の目標をグループの目標とする。

13 保健所管内では、医療依存度の高い在宅神経難病患者が増加している。保健師は管内市町村担当課、介護支援専門員、訪問看護師および医師会に呼びかけ、在宅神経難病患者支援体制の整備に向けたケアシステム会議を立ち上げた。

ケアシステム会議の役割で適切なのはどれか。

1. 難病相談・支援センターを整備する。
2. 人工呼吸器を在宅療養者へ貸し出す。
3. 若年の在宅神経難病患者の介護認定を行う。
4. 訪問看護ステーションの神経難病患者の受け入れ状況を調査する。

14 学校環境衛生について正しいのはどれか。

1. 学校保健委員会は環境衛生の管理に責任を持つ。
2. 机と椅子の高さの基準は学年ごとに定められている。
3. 臨時の環境衛生検査は学校薬剤師が業務として行う。
4. 環境衛生検査は学校教育法によって義務づけられている。

15 電離放射線を発生する機器を扱っている職場での安全衛生管理で適切なのはどれか。

1. 年に1回の健康診断を実施する。
2. 妊娠中の女性を作業に従事させてはならない。
3. 作業者は放射性物質取扱作業室で水分摂取してもよい。
4. 被ばく線量測定は毎日の線量を測るものと累積を測るものとを併用するとよい。

16 69歳の女性。72歳の夫との2人暮らし。脳卒中を発症し、要介護2と認定され、介護保険サービスを利用することになった。

介護支援専門員が在宅ケアプランを作成する上で適切なのはどれか。

1. 作成には本人と夫が参加する。
2. インフォーマルなサービスは含めない。
3. 介護支援専門員が支援内容を決定する。
4. 初回に決めたケアプランは6か月間は変更しない。

17 震災の3か月後、避難所にいた被災者が仮設住宅へ入居した。保健師が仮設住宅への巡回訪問を行ったところ、高齢者の多くは自立した生活ができているものの、慣れない生活環境への不安を訴え、仮設住宅内に閉じこもりがちであった。今後も保健師による巡回訪問は実施する予定である。

この時点の保健活動で優先度が高いのはどれか。

1. 介護相談の実施
2. 消毒薬による手洗い方法の指導
3. 内科医師による巡回診療の実施
4. 仮設住宅地区での被災者の交流会の定例開催

18 労働基準監督署で正しいのはどれか。

1. 国の機関である。
2. 都道府県の機関である。
3. 市町村が設置主体である。
4. 独立行政法人が設置主体である。

19 自殺対策基本法の説明で適切なのはどれか。

1. 青少年期の自殺対策が中心である。
2. 遺族に対する支援の充実が目的に含まれる。
3. 心の電話相談窓口の設置を市町村に義務づけている。
4. 保健所を自殺予防総合対策センターに位置付けている。

20 市では、次世代育成支援行動計画(前期計画)を策定して5年目となるため、次世代育成支援対策地域協議会を組織して、次の5年間の後期計画を策定することとした。

計画策定において適切なのはどれか。

1. 母子保健計画と内容が重複しないようにする。
2. 地域協議会の委員は関係機関の長で構成する。
3. 前期計画の実施結果に対する住民の意見を参考にする。
4. 後期計画の最終案を作成してから、協議会の構成員に意見を求める。

21 次の計算式で求められるのはどれか。

$(\text{ある期間のある疾病の新規発症者数}) \div (\text{同一期間の対象集団の観察人年})$

1. 罹患率
2. 有病率
3. 受療率
4. 累積罹患率

22 介入研究として正しいのはどれか。

1. 発生頻度の低い疾患に適用可能である。
2. 仮説設定のために用いられることが多い。
3. 介入と結果との時間的關係が明確である。
4. 複数の曝露要因の影響を検討することはできない。

23 保育所に通所している5歳の児が大腸菌 O 157 感染症と診断され、本日入院した。主治医から保健所へ届出があった。同時に保育所からも、どう対応するべきかと相談があった。児には両親と3歳の弟がいる。弟も同じ保育所に通っている。家では毎日一緒に兄弟で入浴していた。両親と弟に症状はない。

この保健所の保健師の対応で適切なのはどれか。

1. 両親と弟に検便を指示する。
2. 保育所に休所するよう指示する。
3. 入院中の児の前日の食事内容を調査する。
4. 保育所に、保護者会で患児の病状説明をするよう指示する。

24 がんと危険因子の組合せで正しいのはどれか。

1. 喉頭癌 ————— 喫 煙
2. 甲状腺癌 ————— 紫外線
3. 肺 癌 ————— 過度の飲酒
4. 大腸癌 ————— ヘリコバクターピロリ

25 健康診査受診者を対象に、肥満の予防方法の理解度について5項目のテストを実施した。テストの合計得点を求めた後に理解できている群とできていない群に分類した。

健康教室参加の有無との関係を調べるのに使用するのはどれか。

1. 相関図
2. 回帰直線
3. クロス表
4. 平均値の棒グラフ

26 日本において50年前と比較して増加しているのはどれか。

1. 結核死亡率
2. 脳血管疾患死亡率
3. 心疾患年齢調整死亡率
4. 大腸悪性新生物年齢調整死亡率
5. 子宮悪性新生物年齢調整死亡率

27 市の健康増進計画の重点的な健康課題を検討する資料で優先度が高いのはどれか。

1. 高血圧教室の参加者数
2. 市における死因別死亡率
3. 共済組合の診療報酬明細書のデータ
4. 市役所来所者から聞き取った健康上の不安
5. 保健所保健師が日頃の活動で認識している課題

28 65歳の男性。禁煙教室の修了者。禁煙教室修了後2か月間は禁煙ができていた。しかし、自治会の会合でうっかりたばこを吸ってしまい、それから時々喫煙するようになった。「このままでは、ずるずるとたばこを吸ってしまうと不安になった。どうしたら良いだろう」と保健師に電話してきた。保健師は対象者が自己の保健行動を再評価することが必要だと考えた。

保健師の助言で適切なのはどれか。

1. 「2か月間禁煙できていた経過を一緒に振り返ってみましょう」
2. 「10年前から禁煙を継続している人を紹介しましょう」
3. 「私が再度禁煙計画を作りましょう」
4. 「たばこの害を復習してみましょう」
5. 「ガムをかんで我慢しましょう」

29 介護保険制度における地域密着型サービスに含まれるのはどれか。

1. 総合相談支援
2. 地域生活支援
3. 居宅介護住宅改修
4. コミュニケーション支援
5. 認知症対応型共同生活介護

30 人口 10 万人当たりの年間の肺がん死亡率が、喫煙者では 100、非喫煙者では 20、集団全体では 50 であった。

人口寄与危険割合はどれか。

1. 30 %
2. 40 %
3. 50 %
4. 60 %
5. 80 %

31 特定健康診査時と 1 年後の特定健康診査時の体重変化量について、その間に行われた特定保健指導実施群と非実施群との間で平均値の差を検定したい。

用いる検定はどれか。

1. F 検定
2. t 検定
3. χ^2 検定
4. フィッシャー検定
5. ウィルコクソン検定

32 アルマ・アタ宣言で正しいのはどれか。2 つ選べ。

1. 地域活動の強化
2. 健康的な公共政策づくり
3. 健康は基本的人権であること
4. 健康は生きる目的ではなく生活の資源であること
5. スローガンは「すべての人びとに健康を」であること

33 人口 50 万人の市。自立している独居高齢者の実態調査(無記名)を行った結果、プライバシーには深入りされたくないが、孤独死に対する不安を抱えている高齢者の実態が明らかになった。

孤独死を予防するための保健師の活動として適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 民生委員の会議に調査結果を提示して話し合う。
2. 独居高齢者の名簿を作成し関係機関に配布する。
3. 独居高齢者を支援するネットワークづくりを行う。
4. 孤独死の不安をもつ高齢者に対して介護保険の申請を勧める。
5. 居宅介護支援事業所の介護支援専門員に高齢者の見守りを依頼する。

34 地域・職域連携推進事業で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. ハイリスクアプローチの展開に重点を置く。
2. 医療機関の代表として健康保険組合が参加する。
3. 地域と職域に共通する課題の明確化が事業の推進に役立つ。
4. 対象は二次医療圏地域・職域連携協議会に参加している企業である。
5. 二次医療圏地域・職域連携協議会には労働基準監督署の参加を要請する。

35 58歳の女性。65歳の夫との2人暮らし。現在、脊髄小脳変性症で入院中である。移動時は車椅子を使用し、夜間のみ人工呼吸器を装着している。夫から「本人は退院を希望しているが、進行していく病気なので自分が介護をしていけるか不安で、在宅療養に踏み切れない」と保健所保健師に相談があった。

夫が在宅療養について検討するための支援で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 介護老人福祉施設のリストを渡す。
2. 人工呼吸器の取り扱い業者を紹介する。
3. 障害者自立支援法による療養介護の情報を伝える。
4. 今後利用できる介護保険の居宅サービスについて説明する。
5. 了解の得られた脊髄小脳変性症在宅療養者の家族を紹介する。

36 感染症対策に関する現行法はどれか。2つ選べ。

1. 結核予防法
2. 予防接種法
3. 伝染病予防法
4. 後天性免疫不全症候群の予防に関する法律
5. 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律

37 小学2年生の男子が、水泳の授業後に咽頭痛と倦怠感を訴えて保健室に来室した。保健室で1時間休養させたが、発熱もみられたため保護者に連絡をして早退させた。翌日、保護者から咽頭結膜熱と診断されたので学校を休むという連絡が入った。

養護教諭が行う対応として適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 学級閉鎖をする。
2. プールを使用禁止にする。
3. 同じ学級の児童の検温と健康観察とを行う。
4. 全校児童に手洗いとうがいの励行を指導する。
5. 教室の扉の取っ手を家庭用洗剤を含ませた布で拭く。

38 現在の日本の社会保障の考え方はどれか。2つ選べ。

1. 社会保障の需要が高まるように努力する。
2. 「共助」のシステムとして介護扶助を強化する。
3. 給付と負担の両面で、より公平な制度としていく。
4. 「公助」には国民皆保険と皆年金制度を位置づける。
5. 「自助」を基本、「共助」が補完、対応できない場合に「公助」とする。

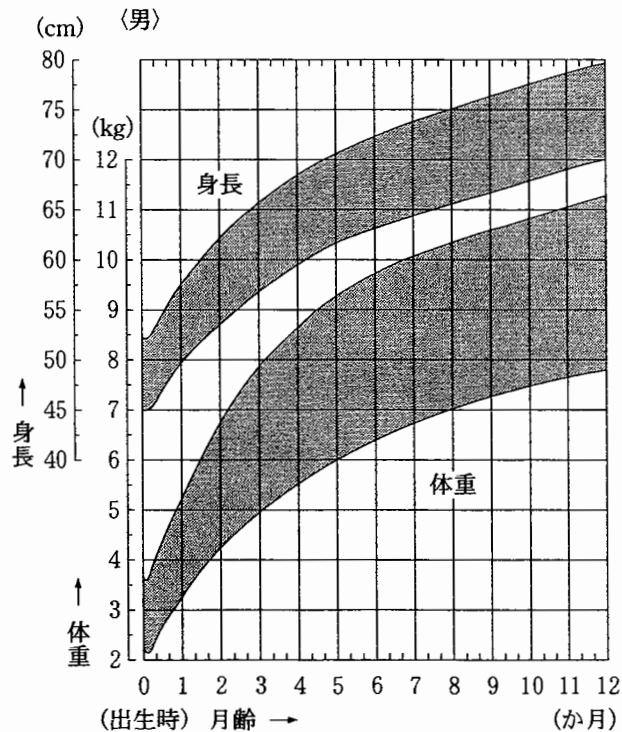
- 39 スクリーニング検査で正しいのはどれか。2つ選べ。
1. 疾病の一次予防として行われる。
 2. 多疾患を対象とするものをマススクリーニングという。
 3. 偽陰性が多くても、偽陽性が少ない検査が適している。
 4. 早期発見した場合、治療法が存在する疾患を対象とする。
 5. スクリーニング陽性者に対して診断確定する方法がある疾患を対象とする。
- 40 感染症発生動向調査で正しいのはどれか。2つ選べ。
1. 根拠法令は地域保健法である。
 2. 集計結果は市町村ごとに発表される。
 3. 性器クラミジア感染症は全数把握の対象である。
 4. 医療機関から保健所に患者情報の提供が行われる。
 5. 鳥インフルエンザ(H5N1)は全数把握の対象である。

次の文を読み 41～43 の問いに答えよ。

31歳の母親。夫と男児との3人暮らし。児は身長48cm、体重3,000gで出生した。乳児家庭全戸訪問事業による2か月時の訪問では、身長58cm、体重5,500gであった。母親は4か月児健康診査のため市保健センターに来所した。児は4か月と20日。身長63cm、体重7,000g。ポリオの予防接種が済んでいる。

市では、乳幼児健康診査の他、育児相談(月1回、保健センター)、離乳食教室、子ども発達相談(月1回、就学前の児を対象とし、健康診査も兼ねている)も実施しており、赤ちゃんふれあいルーム(乳児を対象とした体重測定と母親同士の交流の場)がある。ポリオ以外の予防接種は個別接種である。乳児身体発育曲線(男児)を図に示す。

乳児身体発育曲線(平成12年調査)



41 4か月児健康診査の問診時、母親から「予防接種は次に何を受ければよいか」と相談があった。

予防接種で最も優先度が高いのはどれか。

1. BCG
2. 日本脳炎
3. 麻疹・風疹
4. DPT 混合ワクチン(ジフテリア・百日咳・破傷風)

42 母親は児とともに7か月児健康診査に来所した。児は7か月と5日。身長67 cm、体重7,300 g。定頸+、寝返り+、手をついたお座り+。母親は「5か月から離乳食を開始した。同じアパートの住人と時々子育ての話をする」と言う。

保健師のアセスメントに必要な情報で優先度が高いのはどれか。

1. 予防接種の状況
2. 事故予防の理解
3. 離乳食の進行状況
4. 母親への育児サポート状況

43 母親は児とともに10か月児健康診査に来所した。児は10か月と1日。身長68 cm、体重7,600 g。手をついたお座り+、はいはい(-)、つかまり立ち(-)。母親は「うちの子は他の子と比べておとなしいみたい。あまり動かないし…」とやや不安そうである。保健師は母親が気にしていることや気持ちを受けとめ、他の母子保健事業の利用を促して健康診査後もフォローしていくこととした。

利用を促す母子保健事業で最も適切なのはどれか。

1. 育児相談
2. 離乳食教室
3. 子ども発達相談
4. 赤ちゃんふれあいルーム

次の文を読み 44～46 の問いに答えよ。

人口5万3千人の市。A地区は自営業者が多く、B～D地区は近隣の市町村に通勤している者が多い。市では、特定保健指導の「動機付け支援」利用者を対象に、運動推進員の協力を得て、月2回、3か月間の『いきいき運動教室』を実施している。目的は、行動変容ステージが関心期・準備期にある者の行動変容である。「動機付け支援」利用者全員が運動への関心を示したため、全員に案内を郵送し、募集した。教室への参加状況を表に示す。

地 区	A	B	C	D
人 口	35,000	10,000	5,000	3,000
「動機付け支援」対象者数	350	120	60	40
「動機付け支援」利用者数	70	48	24	16
うち、運動習慣なし	50	20	15	8
教室参加者数	35	36	18	12
うち、参加時運動習慣なし	20	10	9	4
運動推進員数	3	5	2	1

44 教室の目的に沿った対象者の参加率が高い地区はどれか。

1. A地区
2. B地区
3. C地区
4. D地区

45 市の保健師はこの教室への参加者をさらに増やすために、特定保健指導の周知方法を見直したいと考えた。

A 地区の場合、協力を得る対象で最も有効と考えられるのはどれか。

1. 自治会
2. 教室修了者
3. 運動推進員
4. 市内の医療機関

46 B地区の教室修了者の1人から市の保健師に「1人では続けていくのが難しいので、今後も皆で運動を続けたい」との申し出があった。

市の保健師の対応で優先度が高いのはどれか。

1. 教室参加時運動習慣ありの者を対象とした自主グループづくりを勧める。
2. 教室を修了した他の者にグループによる運動継続の意向を確認する。
3. 地区の運動推進員に自主グループづくりの意向を確認する。
4. 地区の運動推進員にグループの立ち上げを依頼する。

次の文を読み 47～49 の問いに答えよ。

A さん、30 歳の男性。統合失調症で両親との 3 人暮らし。市保健センターで行われている精神障害者社会復帰事業(デイケア)に参加している。A さんから「70 歳の父が筋萎縮性側索硬化症(ALS)になり、大学病院に入院した。母も高齢なので自分が 1 人で介護をしなくてはいけない」と市の保健師に相談があった。

47 市の保健師の A さんへの対応で優先度が高いのはどれか。

1. 保健所保健師への相談を勧める。
2. 父親の介護は母親に任せるよう話す。
3. 介護保険制度の手続き方法を説明する。
4. 父親の療養について母親を交えて話し合うことを提案する。
5. 父親を介護することについて、A さんの主治医に許可を得るよう助言する。

48 市の保健師は、保健所保健師と協力してこの家族を支援することとした。1 か月後、A さんの父親は退院し在宅療養に移行することになった。保健所保健師が、A さんとその両親の承諾を得て、A さんの父親の主治医に病状確認をすると、「現在は下肢の症状が中心で、球麻痺症状はみられないが、今後病状の進行に応じて対応が必要となる」とのことだった。

この時点で考えられる A さんの父親の在宅療養のための保健所保健師の支援として最も適切なものはどれか。

1. 療養通所介護
2. かかりつけ医の確保
3. 訪問入浴介護の利用
4. 介護保険による訪問看護の導入

49 Aさんの父親の在宅療養が開始された。ある日、Aさんの父親を担当している訪問介護員から「Aさんは精神障害者だと聞いたが、どのように接していいのかわからない」と保健所保健師に相談が入った。

保健所保健師のその後の対応として適切なのはどれか。

1. 訪問介護員の交代を提案する。
2. Aさんの病状について市の保健師に確認するよう勧める。
3. 訪問介護員の不安や対応方法をテーマに事例検討会を行う。
4. 父のサービス利用時間中はAさんに外出するよう勧めると約束する。

次の文を読み 50～52 の問いに答えよ。

ある保健所において、管轄区域の市町村保健センターの乳幼児健康診査に来る母親を対象として質問紙調査(無記名、自記式)を実施することになった。この調査の目的は、母親のメンタルヘルスとその関連要因を明らかにし、必要な事業を検討することである。

50 保健所が調査事業を行うことについて規定している法律はどれか。

1. 健康増進法
2. 地域保健法
3. 母子保健法
4. 次世代育成支援対策推進法
5. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律

51 来所した母親に、調査への依頼および説明が書いてある手紙と調査用紙を渡し、口頭でも依頼と説明を行った。記入後、回収箱に入れてもらうこととした。

この調査の実施にあたり、倫理的に問題がないのはどれか。

1. 児の生年月日を調査項目に加える。
2. 協力できないといわれた場合は理由を確認する。
3. 同意の確認は記入した回答の提出をもって行う。
4. 記入漏れの点検に備えて裏面に受け付け番号を記入しておく。

52 調査の結果を保健所保健師と市の保健師で検討したところ、子育て中の母親のメンタルヘルス指標と夫からの支援の指標との間に強い関連が認められた。

この結果を受けて、今後、市で行うべき取り組みとして優先度が高いのはどれか。

1. 父親を対象としたメンタルヘルス調査を実施する。
2. 児童虐待についての啓発資料を自治会に配布する。
3. 男性労働者を対象としたメンタルヘルス研修会を行う。
4. 両親学級で育児経験のある父親から体験談を話してもらう。

次の文を読み 53～55 の問いに答えよ。

新たのがんのスクリーニング法が開発され、市では住民検診で利用できるか検討することになった。市内の A 病院でがん患者 100 人と健康な人 100 人を対象に調査を行い、検査陽性とがん罹患との関連が明らかになった。市と地域の医療機関は協力体制がとれており、これまでのがん検診では一次検診と精密検査の実施体制が確立されている。

53 スクリーニング検査法評価の指標の中で、A 病院で行った調査の結果と比べて、住民 200 人を対象に調べた場合に結果が低くなる可能性があるのはどれか。

1. 敏感度
2. 特異度
3. 陽性反応的中度
4. 陰性反応的中度

54 新しいスクリーニング法を住民に試行して、評価をすることにした。検査陽性者は、スクリーニング検査 1 年後まで追跡をして全員のがんの罹患状況を確認することにし、検査陰性者のがんの罹患状況は、地域がん登録を照会して確認することにした。検査陽性者と陰性者との全員を 1 年間追跡したときの結果を真の値とする。

真の値と試行の結果をそれぞれに比べて、その差が最も大きくなる可能性があるのはどれか。

1. 敏感度
2. 特異度
3. 陽性反応的中度
4. 陰性反応的中度

55 住民を対象にした試行の結果、スクリーニング検査法の精度がよいことが確認できた。このスクリーニング検査法を用いて住民検診を実施することにした。

一次検診と精密検査を委託する市内の医療機関に協力を依頼する内容で優先度が高いのはどれか。

1. 要精検者に受診を勧める。
2. 検査陰性者をフォローする。
3. 一次検診の広報活動を企画する。
4. 各医療機関の要精検率を一定にする。

◎ 指示があるまで開かないこと。

(平成23年2月18日 13時55分～15時00分)

注意事項

1. 試験問題の数は50問で解答時間は正味1時間5分である。
2. 解答方法は次のとおりである。

各問題には1から4までの4つの選択肢、もしくは1から5までの5つの選択肢があるので、そのうち質問に適した選択肢を(例1)、(例2)では1つ、(例3)では2つ選び答案用紙に記入すること。

なお、(例1)、(例2)の質問には2つ以上解答した場合は誤りとする。(例3)の質問には1つ又は3つ以上解答した場合は誤りとする。

(例1)

101 保健師助産師看護師法で、保健師を定義しているのはどれか。

1. 第1条
2. 第2条
3. 第3条
4. 第4条

正解は「2」であるから答案用紙の②をマークすればよい。

答案用紙①の場合、		答案用紙②の場合、	
101	① ② ③ ④	101	101
	↓	①	①
101	① ● ③ ④	②	●
		③	③
		④	④

(例2)

102 保健師国家試験の受験資格が規定されているのはどれか。

1. 医療法
2. 学校教育法
3. 地域保健法
4. 保健師助産師看護師法
5. 看護師等の人材確保の促進に関する法律

正解は「4」であるから答案用紙の④をマークすればよい。

答案用紙①の場合、						答案用紙②の場合、					
102	①	②	③	④	⑤	102	102	①	①		
			↓			①		②	②		
102	①	②	③	●	⑤	③	→	③			
						④		●			
						⑤		⑤			

(例3)

103 保健師籍に登録されるのはどれか。2つ選べ。

1. 生年月日
2. 受験年月日
3. 卒業年月日
4. 就業年月日
5. 登録年月日

正解は「1」と「5」であるから答案用紙の①と⑤をマークすればよい。

答案用紙①の場合、						答案用紙②の場合、					
103	①	②	③	④	⑤	103	103	①	●		
			↓			②		②	②		
103	●	②	③	④	●	③	→	③			
						④		④			
						⑤		●			

1 健康であると自覚している人が、適正体重を維持して、より健康になるためにウォーキングを始めた。

この行動はどれか。

1. 危険予知行動
2. 病気対処行動
3. 二次予防行動
4. ウエルネス行動

2 国が行う国際協力のうち二国間協力はどれか。

1. 国連世界食糧計画(WFP)に拠出金を出す。
2. 国際貿易機関(WTO)に参加して貿易に関する協定を結ぶ。
3. 日本国際協力銀行(JBIC)を通じて円借款で病院を建設する。
4. 世界保健機構(WHO)の西太平洋地域事務局の活動に参加する。

3 16歳の高校生。性行為での感染を心配して、保健所に相談に来た。HIV検査を希望している。

検査前の保健指導で適切なのはどれか。

1. 高校生としてのモラルについて説明する。
2. 感染リスクのある行為について説明する。
3. AIDSは進行すると死に至る疾病であることを説明する。
4. 検査受検について両親の同意を得ていることを確認する。

- 4 保健師の訪問の優先度が高いのはどれか。
1. 里帰り分娩によって 38 週、2,900 g で出生した新生児
 2. 2,000 g で出生し、その後順調に発育している 6 か月児
 3. 乳児家庭全戸訪問事業による訪問に母親が応じない 2 か月児
 4. 1 か月児健康診査を受け、4 か月児健康診査未受診の 5 か月児
- 5 1 歳 6 か月児健康診査時に生活習慣の指導の必要性が最も高いのはどれか。
1. 食べ物の好き嫌いがある児
 2. 嫌がるため歯磨きを 1 日おきに行う児
 3. 3 回の食事に加えて母乳を補充している児
 4. トイレトレーニングが完了していない児
- 6 平成 19 年の国民生活基礎調査において介護が必要になった原因で最も多いのはどれか。
1. 認知症
 2. 転倒・骨折
 3. 脳血管疾患
 4. 高齢による衰弱
- 7 精神障害者地域移行支援特別対策事業で正しいのはどれか。
1. 精神障害者保健福祉手帳の交付
 2. 自立支援医療の手続きの簡素化
 3. 精神科救急情報センターの設置
 4. 地域体制整備コーディネーターの配置

8 50歳の男性。両親との3人暮らし。統合失調症で通院しているが、日常生活は自立している。就労経験はあるが現在は無職である。就労移行支援サービスを利用したが、一般企業への雇用には結びつかなかった。本人は「まだ若いので働きたい」と話している。

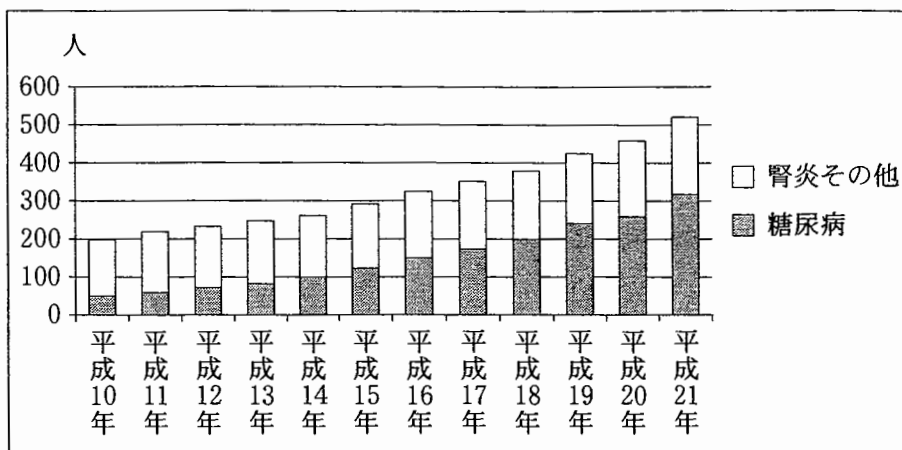
利用できるサービスで適切なのはどれか。

1. 行動援護
2. 就労継続支援
3. 福祉ホームの利用
4. 自立訓練(生活訓練)

9 日本の難病対策で正しいのはどれか。

1. 国の難病対策費の中で調査研究費が最も大きい。
2. 難治性疾患克服研究事業対象疾患の治療費は公費で賄われる。
3. 対策の柱の一つにQOLの向上を目指した福祉施策の推進がある。
4. イタイイタイ病に対する研究体制の整備が契機となって始まった。

10 人口 20 万人の市。近年、人工透析患者の増加が顕著であるため、慢性腎疾患の予防対策を検討するために地域診断を行うこととなった。市の原因疾患別人工透析による身体障害者手帳受給者数の経年変化を図に示す。



地域診断のために必要な資料で最も適切なのはどれか。

1. 死因別死亡率の推移
2. 市内の透析専門医の分布
3. 生活機能評価の判定結果
4. 糖尿病に関連する国民健康保険の診療報酬明細書のデータ

11 市では脳血管疾患による死亡が多いため、脳卒中総合対策事業を行うこととなった。主な事業は、脳卒中予防の講演会の開催、健康診断の有所見者への訪問指導、脳卒中患者の社会参加教室の開催である。

脳卒中総合対策事業の結果評価の指標として適切なのはどれか。

1. 有所見者への訪問指導件数
2. 脳卒中予防の講演会の参加者の満足度
3. 脳卒中患者の社会参加教室の実施回数
4. 事業開始前と10年後の脳卒中死亡率の変化

12 行政での情報管理で適切なのはどれか。

1. 特定健康診査の結果は公文書として1年間保管する。
2. 個人記録は担当保健師の机の鍵付引き出しに保管する。
3. 結核管理票は患者が住所変更をした場合、転出先の保健所に送る。
4. 児童虐待事例の情報提供は要保護児童対策地域協議会の審議を経る。

13 保健師は次年度の外国人を対象とした育児支援事業として、通訳付の育児交流会を実施したいと考えた。

予算編成で必要経費を算定するために収集する情報で優先度が高いのはどれか。

1. 合計特殊出生率
2. 外国人登録者数
3. 外国人女性の妊娠届出数
4. 他部署における外国人交流事業の参加者数

14 保健師が担当する地区は新築マンションが多く、保健センターから車で30分の距離にある。この地区の母親の多くは近隣に友人がなく、育児の不安を抱えている。そのため保健師は母子保健推進員の協力を得て、地区の集会所で子育てサロンを定期的に開催している。

この地区において子育て支援のシステムづくりを推進するにあたり、今後の活動で最も適切なのはどれか。

1. 保健センターを会場に子育てサロンを開催する。
2. マンションの共有スペースで保健師による出張育児相談を行う。
3. 新生児の出生情報を母子保健推進員に提供する仕組みをつくる。
4. 母子保健推進員と子育ての課題に関して定期的に検討会を開催する。

15 高齢者の介護予防地域ケアシステムの構築を目的とした会議について正しいのはどれか。

1. 介護給付サービスの検討を行う。
2. 整備すべき療養病床数を決定する。
3. 会議の構成メンバーに住民を加える。
4. 介護認定審査会が事務局を担当する。

16 日本の産業保健の動向として平成 11 年以降減少しているのはどれか。

1. 業務上疾病者数
2. 労働災害による死傷者数
3. 精神障害の労災認定件数
4. 労働安全衛生法による定期健康診断の有所見率

17 従業員が約 3,000 人の自動車部品製造を行う事業所。メンタルヘルスの問題で休職する者が増え、復職支援体制が整備された。しかし、休職を繰り返す者がおり、事業所の保健師は復職支援体制を見直すために人事部門と話し合うこととした。

話し合う内容で最も有効なのはどれか。

1. 再休職に至った従業員の再休職までの状況
2. 仕事のストレスを感じている従業員の状況
3. 初めて休職に至った従業員の休職までの状況
4. 従業員のメンタルヘルスに関するセルフケアの状況

18 平成 18 年の診療種類別国民医療費で正しいのはどれか。

1. 一般診療所医療費は病院医療費を上回る。
2. 薬局調剤医療費は全体の 10 % を上回る。
3. 訪問看護医療費は全体の 1 % を上回る。
4. 入院医療費は入院外医療費を上回る。

19 発達障害者支援法について正しいのはどれか。

1. 注意欠陥多動性障害は対象に含まれる。
2. 発達障害者には障害者手帳を交付する。
3. 発達障害者のうち 18 歳未満の者が支援の対象である。
4. 都道府県知事は発達障害者支援センターを設置しなければならない。

20 地域保健法で正しいのはどれか。

1. 市町村保健センターの整備について規定している。
2. 都道府県保健所業務の一つに健康診査事業がある。
3. 市町村保健センター業務の一つに調査研究がある。
4. 健康日本 21 市町村計画の策定を義務づけている。

21 ある時点における世界各国の一人当たり食塩摂取量と高血圧症有病率との関係を図示し、相関係数を求めた。

この研究方法はどれか。

1. 横断研究
2. 生態学的研究
3. コホート研究
4. 症例対照研究

22 気管支喘息の有病率の地域比較調査を行ったところ、A 地区では問診で判定し、B 地区では呼吸機能検査で判定していたことが分かった。

疫学調査法におけるこのような問題点を何というか。

1. 交 絡
2. 偶然誤差
3. 情報の偏り
4. 選択の偏り

23 スクリーニングに用いられる検査方法の信頼性または妥当性で正しいのはどれか。

1. 系統誤差が小さければ妥当性が高い。
2. データ分布のばらつきの大きい検査方法は信頼性が高い。
3. 同じ標本について反復した測定値がほぼ一定であるときは、妥当性が高い。
4. 同じ目的で使用される別の検査方法との相関が高いときは、信頼性が高い。

24 平成 17 年の日本の脳血管疾患の説明で正しいのはどれか。

1. 死因順位は 2 位である。
2. 通院者数の中で最も多い。
3. 入院による受療率が最も多い。
4. くも膜下出血による死亡が最も多い。

25 デジタル血圧計で測定した被検者 10 名の収縮期血圧を表に示す。この表から (A)の数値を算出した。

ケース番号	収縮期血圧 (mmHg)	左記収縮期血圧の平均値からの偏差	左記収縮期血圧の偏差の 2 乗
1	120	- 3.5	12.25
2	111	- 12.5	156.25
3	98	- 25.5	650.25
4	126	2.5	6.25
5	129	5.5	30.25
6	150	26.5	702.25
7	144	20.5	420.25
8	128	4.5	20.25
9	130	6.5	42.25
10	99	- 24.5	600.25
合計	1,235	—	2,640.50
合計÷ケース数	123.5	—	(A) 264.05

(A)が表しているのはどれか。

1. 分散
2. 幾何平均
3. 平均偏差
4. 標準偏差

26 平成 18 年度の「保健師活動調査」で、都道府県保健所保健師に比べて市町村保健師の活動時間の割合が上回る分野はどれか。

1. 地区管理
2. 業務管理
3. 教育・研修
4. 保健福祉事業
5. コーディネート

27 学校における食育の推進に関する説明で適切なのはどれか。

1. 家庭科で専門に取り扱う。
2. 目標は体力の向上である。
3. 栄養教諭制度が開始された。
4. 学校給食法において数値目標が規定されている。
5. 学校給食衛生管理基準において推進の基準が規定されている。

28 災害対策基本法によって規定されているのはどれか。

1. 医療費の給付
2. 支援金の支給
3. 防災計画の作成
4. 生活必需品の貸与
5. 災害救助隊の結成

29 医療法で正しいのはどれか。

1. 病院とは10人以上の入院ができる施設である。
2. 医療計画には地域の医療費削減方策を含む。
3. 療養病床は介護老人保健施設にある病床である。
4. 都道府県は医療安全支援センターの設置に努める。
5. 二次医療圏は原則として都道府県ごとに1圏域である。

30 疫学的因果関係について正しいのはどれか。

1. 関連の特異性は必須の条件である。
2. 相対危険度が高いことは関連の強固性を示す。
3. 有意な関連があれば因果関係があると判断する。
4. 関連の一致性とは、動物実験で同様の結果となることを指す。
5. 関連の時間性とは、曝露から発病までの時間が短いことである。

31 ある事業所から発熱・下痢の集団発生があった旨の連絡があり、疫学調査を行った。

分析において有用性が低いのはどれか。

1. 流行曲線
2. ROC 曲線
3. 量-反応関係
4. 職場別発生地図
5. マスターテーブル

32 住民を対象としたグループワークの進め方で適切なのはどれか。2つ選べ。

1. 保健師は記録係に徹する。
2. 講義を中心とした活動にする。
3. メンバーの自己紹介は最小限にする。
4. 話し合いの区切りには内容をまとめる。
5. テーマに沿って話し合いの進め方を事前に考えておく。

33 特定健康診査で正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 聴力検査を行う。
2. 尿蛋白検査を行う。
3. 実施主体は事業主である。
4. LDL コレステロールを測定する。
5. 悪性新生物に着目した健診である。

34 医療依存度の高い難病患者を地域で支えるために、都道府県保健所保健師が担う役割はどれか。2つ選べ。

1. 支援実績のある社会資源を把握する。
2. 在宅ケアスタッフ向け研修会を開催する。
3. ショートステイが可能な施設を確保する。
4. 地域生活支援事業の給付対象とする日常生活用具を検討する。
5. 難病患者等居宅生活支援事業のホームヘルプサービス事業者を認定する。

35 患者調査に関して正しいのはどれか。2つ選べ。

1. 毎年実施される。
2. 受療率が算出される。
3. 有訴者率が算出される。
4. 無作為抽出された病院・診療所を対象に調査する。
5. 一定月の1週間に受診した患者に関する調査である。

次の文を読み 36～38 の問いに答えよ。

市では、発達障害のある子どもへの支援を積極的に進めている。幼稚園、保育所、小中学校、保健センター、医療機関および療育センターの各機関のメンバーによる連携会議を開催し、母子保健分野における発達障害支援ネットワークづくりを目指している。

36 保育所長から、市の保健師に「たびたびかんしゃくを起こし、集団生活になじめない5歳の男児がいる。母親に医療機関への受診を勧めたところ、急に怒り出してしまった」との相談の電話があった。

市の保健師が行う最初の対応として適切なのはどれか。

1. 市の保健師が家族と連絡をとる。
2. 保育所長に男児の保育所での行動を記録するように依頼する。
3. 保育所長に母親の怒りは保育所長に対するものだと言明する。
4. 保育所長に「児には障害があるようだ」と母親に伝えるよう提案する。

37 その後、男児は医療機関を受診し、広汎性発達障害の可能性があるといわれた。また、母親、保育所および市の保健師の間で連携がとれるようになった。保健センターでの相談で、母親は息子とうまく意思疎通ができないので困っているという。

市の保健師が行う助言として適切なのはどれか。

1. 「大きな声で話すとよいでしょう」
2. 「指示は直前に伝えるとよいでしょう」
3. 「予定は時間の流れに沿って伝えましょう」
4. 「やってはいけないことを文章にして壁に貼りましょう」

38 男児は主治医から療育のための専門機関を紹介され通院中である。ある日、保育所長から電話があった。同じクラスの複数の保護者から、男児の行動について「乱暴なので、うちの子どもが怪我をするのではないかと不安だ」との意見が寄せられたという。

このときの市の保健師の対応で優先度が高いのはどれか。

1. 保健所保健師に対応を依頼する。
2. 保育所長に保育士の増員を申請するように勧める。
3. 男児を支援している関係機関を集めて対応を検討する。
4. 不安を訴えた保護者と男児の母親との話し合いの場を持つ。

次の文を読み 39～41 の問いに答えよ。

人口 7,000 人の山間部の村。高齢化率は 35 % である。現在の主な保健福祉事業は、年 5 回の高血圧予防の健康教室と 2 か月に 1 回の乳幼児健康診査であり、各地区では週 1 回の高齢者サロンと月 1 回の育児教室を開催している。村長から委嘱を受けた健康推進員は 10 人活動している。昨年度の健康診査の結果、65 歳以上の高齢者で要精密検査となった者は、高血圧 30 %、脂質異常症 35 % であった。健康診査の間診では、多くの高齢者から「歳をとって家族に迷惑をかけているのではないかと心配だ」という声や、「世帯の小規模化で近所付き合いが減り、高齢者と子育て中の母親に孤立化の傾向がある」という声が聞かれた。

39 65 歳以上で要精密検査となった者には、外出することが不安なため、閉じこもりの傾向が多くみられた。保健師は、高齢者の閉じこもり予防のため健康推進員に協力を依頼することとした。

健康推進員に実施してもらう内容で適切なのはどれか。

1. 地区ごとの高齢者サロンを高齢者に紹介する。
2. 要精密検査となった高齢者を訪問し検査結果を伝える。
3. 高齢者を訪問し脂質異常症や高血圧について説明する。
4. 高血圧予防の健康教室で要精密検査となった高齢者に体操を指導する。

40 保健師は世代間交流事業が必要ではないかと考えた。

この世代間交流事業の実施目標として適切なのはどれか。2 つ選べ。

1. 健康推進員が増える。
2. 健康教室への延べ参加者数が増加する。
3. 母親が経験者に育児相談できる環境をつくる。
4. 高齢者の高血圧要精密検査対象者が減少する。
5. 高齢者が地域や家庭における役割を意識できる。

41 保健師は世代間交流事業の実施計画を立てることにした。

最も適切なのはどれか。

1. 育児教室で高齢者が遊びを教える機会をつくる。
2. 高齢者サロンで保健師による育児相談を実施する。
3. 高齢者を対象とした高血圧予防教室の回数を増やす。
4. 乳児とその母親を中学校に招いて生徒に「抱っこ体験」の機会をつくる。

次の文を読み 42～44 の問いに答えよ。

人口 10 万人の市。この 5 年間で未成年者の覚せい剤所持の検挙数が増加している。公立小学校、中学校の養護教諭が集まる研究会で、国の健やか親子 21 の中間評価を参考として、薬物乱用対策について検討した。健やか親子 21 の中間評価による全国結果の抜粋を示す。

	学 年	策定時の現状値		第 1 回中間評価	
		急性中毒	依存症	急性中毒	依存症
薬物乱用の有害性について正確に知っている小・中・高校生の割合	小学 6 年男子	53.3 %	73.1 %	70.9 %	87.1 %
	小学 6 年女子	56.2 %	78.0 %	77.1 %	91.2 %
	中学 3 年男子	62.3 %	82.5 %	69.2 %	84.6 %
	中学 3 年女子	69.1 %	90.6 %	74.8 %	91.7 %
	高校 3 年男子	70.9 %	87.1 %	67.9 %	78.6 %
	高校 3 年女子	73.0 %	94.0 %	73.5 %	89.3 %

42 中間評価の結果で正しいのはどれか。

1. 依存症よりも急性中毒について知っている割合が高い。
2. 男子よりも女子の方が薬物乱用の有害性を知っている割合が高い。
3. 中学生よりも高校生の方が依存症について知っている割合が高い。
4. 中間評価時に有害性を知っている割合が最も上昇しているのは高校生である。

43 養護教諭の研究会は同様の調査を市内の全公立小学校・中学校で行った。その結果、小学6年生で急性中毒と依存症を正確に知っている者の割合が全国結果よりも20%も低く、中学3年生でも10%低かった。研究会がこの結果を市の校長会で報告したところ、小中学校全体で教育を推進するためにワーキンググループを作ることとなった。

ワーキンググループのメンバーで優先度が高いのはどれか。

1. 学校薬剤師
2. 主任児童委員
3. 学校歯科医師
4. スクールカウンセラー

44 ワーキンググループでは、プリシード・プロシードモデルをもとに計画を立てた。計画の一環として、ある小学校で6年生を対象に薬物乱用防止の健康教育を行った。授業1か月後に参加者の急性中毒と依存症を正確に知っている者の割合を調べたところ、上昇していた。

改善した要因はどれか。

1. 強化要因
2. 準備要因
3. 実現要因
4. 環境要因

次の文を読み 45～47 の問いに答えよ。

A さん、85 歳の男性。48 歳の息子との 2 人暮らし。民生委員から地域包括支援センターの保健師に「A さんは息子が仕事で不在の日中は 1 人で過ごしている。最近やせてきて、着替えもできていない様子。ふらふらと近隣を歩き、迷子になることもある。認知症が進んでいると思われる。息子は介護を放棄しているようだ」と相談があった。

45 民生委員と一緒に息子が在宅の日に訪問すると、自宅にはごみが散乱していた。息子は、「父親の夕食は自分がお弁当などを買ってきているが、朝食はとらず、昼食はパンなどを買い置きしている」と言う。A さんは失禁がみられ、数週間入浴もしていないようであった。

この事例への対応の緊急度を判断するための情報で最も重要なのはどれか。

1. 家族の経済状況
2. 別居家族の有無
3. A さんの栄養状態
4. 息子の仕事の内容

46 息子は、「1 年前にかかりつけ医から父は認知症の初期だと説明された」、「毎日、仕事が忙しく帰りが遅くなる。父親はそれが不満で、わざと自分を困らせようとしているのだと思う。帰宅後、失禁で汚した下着が隠してあるのを見つけると、いらいらして、つい怒鳴ってしまうこともある」と言う。保健師は息子の大変さをねぎらい、相談を進めた。

保健師の支援内容で適切なのはどれか。2 つ選べ。

1. 地域生活支援事業の利用の勧め
2. 特定健康診査による状況確認の勧め
3. 高齢者虐待事例として保健所への通報
4. 介護保険による居宅サービス利用の勧め
5. 認知症の症状とその対応方法についての説明

47 この地域では地域包括支援センターが、定期的に介護支援専門員や民生委員を対象とした研修会を実施している。保健師がAさんの事例について研修会で報告したところ、参加者から高齢者虐待か判断に迷う認知症事例が次々と紹介された。

高齢者虐待の早期発見対策で最も適切なのはどれか。

1. 高齢者を対象とした認知症の講演会
2. 日常生活自立支援事業の周知強化事業
3. 自治会単位での高齢者生きがいサロン事業
4. 高齢者支援にかかわる関係機関による認知症事例の検討会

次の文を読み 48～50 の問いに答えよ。

町の保健師は、住民にアルコール関連疾患が増えてきたと感じていた。そこで生活習慣の調査を行い、住民の生活習慣の特徴を明らかにした上で対策を立てていくことにした。

48 住民を対象に飲酒習慣を含んだ生活習慣調査を実施することとした。

標本調査を実施する際、無作為に抽出する対象として適切なのはどれか。

1. 健康診査受診者
2. 健康教室参加者
3. 肝疾患で通院中の住民
4. 住民登録をしている住民

49 生活習慣調査の結果を解釈する上で、比較するのに有用な統計資料はどれか。

1. 国勢調査
2. 患者調査
3. 国民生活基礎調査
4. 国民健康・栄養調査

50 住民調査と既存の統計資料との分析の結果、多量飲酒者が多いことがわかった。

ポピュレーションアプローチはどれか。

1. 酒害相談日を設ける。
2. 飲酒の健康影響に関するポスターを作成する。
3. アルコール依存症の患者の治療状況を把握する。
4. 健康診査受診者で1日2合以上の飲酒者に健康教育を行う。

平成23年3月25日

【照会先】

医政局看護課

看護教育指導官 島田 千恵子(内線2595)

試験免許係長 尾川 春香 (内線2595)

(代表番号) 03(5253)1111

第97回保健師、第94回助産師及び第100回看護師 国家試験の合格発表

厚生労働省は、本日平成23年2月に実施した標記国家試験の合格者を発表しました。今回の当該国家試験の合格者数等は次のとおりです。

記

	(出願者数)	(受験者数)	(合格者数)	(合格率)
第97回保健師	14,984人	14,819人	12,792人	86.3%
(うち新卒者)	13,866人	13,748人	12,332人	89.7%
第94回助産師	2,426人	2,410人	2,342人	97.2%
(うち新卒者)	2,111人	2,097人	2,059人	98.2%
第100回看護師	54,756人	54,138人	49,688人	91.8%
(うち新卒者)	49,000人	48,509人	46,785人	96.4%

平成23年3月25日

【照会先】

医政局看護課

看護教育指導官 島田 千恵子(内線2595)

試験免許係長 尾川 春香 (内線2595)

(代表番号) 03(5253)1111

第97回保健師国家試験合格状況

	出願者数(人)	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
全 体	14,984	14,819	12,792	86.3
新 卒 者	13,866	13,748	12,332	89.7

区 分	学校数	新 卒				既 卒			
		出願者数	受験者数	合格者数	合格率	出願者数	受験者数	合格者数	合格率
大学	157	13,043	12,935	11,611	89.8%	1,013	971	425	43.8%
短期大学専攻科	8	174	172	165	95.9%	15	14	6	42.9%
養成所	23	649	641	556	86.7%	90	86	29	33.7%
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	188	13,866	13,748	12,332	89.7%	1,118	1,071	460	43.0%

平成23年3月25日

【照会先】

医政局看護課

看護教育指導官 島田 千恵子(内線2595)

試験免許係長 尾川 春香 (内線2595)

(代表番号) 03(5253)1111

第97回保健師、第94回助産師及び第100回看護師国家試験の合格基準

第97回保健師国家試験

一般問題を1問1点(75点満点)、状況設定問題を1問2点(60点満点)とし、
次の合格基準を満たす者を合格とする。

総得点 81点以上/135点

第94回助産師国家試験

一般問題を1問1点(72点満点)、状況設定問題を1問2点(58点満点)とし、
次の合格基準を満たす者を合格とする。

総得点 78点以上/130点

第100回看護師国家試験

必修問題及び一般問題を1問1点、状況設定問題を1問2点とし、
次の①～②の全てを満たす者を合格とする。

① 必修問題 40点以上/50点

② 一般問題 163点以上/250点
状況設定問題